



21世紀の地球社会、  
あなたはどうか生きていますか？

# 2001 地球市民アカデミア

国際協力・国際教育リーダー「地球市民」塾 第Ⅷ期生募集要項

- 開催期間 2001年5月～2002年2月(全16回/合宿3回を含みます)
- 募集対象
  - ①将来、国際協力や国際教育の分野で活動したいという意欲を持つ人。
  - ②原則として全国参加できる人。
  - ③18歳以上の人。
  - ④他の受講生と協力しながら受講できる人。
- 定員 35名(先着順)
- 参加費用 49,800円(税込。登録費、受講料、資料代等が含まれます。合宿費用は別途実費がかかります。)
- 会場 東京YMCA(東京都千代田区神田美土代町7)
- 申込方法 裏面の申込用紙(コピー可)、またはFAX、Emailにて、お名前、ご住所、電話番号(連絡先)、ご所属、志望動機をご記入の上、下記にお送り下さい。
- 募集締切 2001年4月24日(火) 必着
- お申し込み・お問い合わせ 「地球市民アカデミア」事務局 〒113-0033東京都文京区本郷4-2-8,6F 東和大学国際教育研究所内 TEL: 03-5804-4366 FAX: 03-5804-4367 Email: JDT00267@nifty.no.jp

## 「地球市民アカデミア」はこうして生まれました！

貧富格差の拡大、高まる地球環境への危機感、民族紛争の激化など、世界をめぐる状況はますます深刻化しています。国際協力、国際貢献への関心の高まりとともに、そうした分野での活動を志す人々もますます増えてきました。「地球市民アカデミア」はそのような人々の新しい学びの場です。

### 共働学習を通じた新しい学びの場を求めて

従来、講座という講義を受けるというイメージがありました。しかし、実際に国際協力、国際教育を実践していくには、知識や情報をただ身にまとうだけでなく、それらをメッセージやアクションに変えていく必要があります。そのためには、実践や試行錯誤を通じて受講生同士が互いに学び合う場が必要となります。「地球市民アカデミア」は、そんな今までにない新しい学びの場を目指しています。

### 21世紀の地球社会に期待される人間像を求めて

国際協力や開発援助に関する様々な意見がありますが、異なった社会状況の中、厳しい条件下に暮らす人々と共に生きようとするのは、学問の枠におさまるものではありません。21世紀の地球社会では、いわゆる開発途上国と言われる国々に生きる人々を援助や研究の対象として見るのではなく、同時代と共に生きる人間として理解し合い、共感できる力と感性を持った地球市民なのです。

### 「地球市民アカデミア」のゴール

この講座が目指すものは、将来国際分野での活躍を志す者が、現在の社会状況を正しく理解し、自分自身が社会のために何ができるのかを考えることを通じて、自分自身の価値観を問い直し、意識の変容を促していくことです。必要な専門知識やものの見方を学ぶと同時に、実際に国際協力や国際教育に関わる人々の経験に学んだり、活動現場を訪問することで、現実感のある学びを創り出します。

そして、あなた自身がなぜ国際協力を必要と考え、どう関わりたいのか、何ができるのかを深く掘り下げながら、これからの社会を創っていく上で大切な他者との協力関係の築き方を共に学びます。



## 導入

1 「環境」～オリエンテーション合宿 5/25(金)夜～27(日) 於: アジア学院  
講師: 高見敏弘氏(地球市民アカデミア校長・アジア学院創設者)  
「国際協力とは? 地球市民とは?」と考える前に、まず土や緑や命に触れてみませんか。2泊3日の海外研修生が学ぶ都府県のアジア学院に体験入学し、農作業等の体験を共有しながら、これからの意向を探ります。

## 基礎理解

3 「国際協力」～真の平和実現に向けて 6/30(土)13:00～17:00  
講師: 宮多悦子氏(日本赤十字社国際部)、谷山博史氏(日本国際紛争はなぜ終わらないのか。今、何が起き、何が犠牲になっている国際機関やNGOを通して現場で活動している講師の体験に学びながら「平和」を自分たちの問題として考えます。

2 「開発」～21世紀における開発とは 6/9(土)13:00～17:00  
講師: 中村尚司氏(龍谷大学)  
20世紀の開発は、先進国を中心に進められたグローバル化により貧富の差が広がっています。人が人として生きられる開発とはどうあるべきかを考えます。

5 「市民」～市民としての責任 7/14(土)13:00～17:00  
講師: 須田春海氏(市民運動全国センター)  
日本の市民運動の歴史に触れながら、現場・地域などから、地球社会の一員としての責任を学びます。自分自身の立場、家庭・学校・職場・社会づくりに参加していくことを具体的に考えます。

6 「人権」～自己実現と人権 7/22(土)13:00～17:00  
講師: 甲斐田万智子氏(子ども権利センター)  
男だから、女だから、外資だから、人権を守り創り出していくための第一歩を考えます。

7 「秋合宿」～共働学習に向けて 9/22(土)～23(日)  
前期の共働学習を振り返り、ワークショップを通して自分の関心や課題を整理します。そして、後期に向けてグループ作りを行います。

「地球市民アカデミア」は様々な団体協力を得ながら >>>> 広いネットワークの中で進められています。

### 共催団体紹介

#### 東和大学国際教育研究所

1978年に設立され、主に開発教育・アジアにおける国際教育協力・NGO活動に関する調査研究を行っている大学付属の研究機関です。地球市民アカデミアの調査研究を有する地球市民の養成を目的に、地球市民アカデミアの創設と企画運営に携わっています。

#### 東京YMCA国際奉仕センター

YMCAは「青少年の健全育成」「豊かな地球社会の形成」「平和な世界の実現」を目指している青少年・社会教育団体です。国際奉仕センターでは、青少年の国際理解を深めるために、海外のYMCAとの協力関係を通して様々な国際交流・協力活動を行っています。

### 会場案内図(東京YMCA)



### 協力団体紹介

#### (準学)アジア学院

アジア・アフリカ諸国からの研修生が、農村地域社会の人々の生活向上をめざして、食糧生産の基本、農村生活改善、よりよいコミュニティづくりを生活体験を通して学んでいく農村指導者養成校です。

#### 開発教育協議会

公正な地球社会をめざす開発教育の推進を目的に1982年に設立。各地で取り組まれている開発教育の試みや働きを側面から支援するために、情報誌「開発教育」の発行、情報センター、全国研究集会、教員セミナー等を行っています。

#### (特活)国際協力NGOセンター

国際協力NGOセンター(JANIC: IINGO活動推進センター)は、国際協力NGOが活動しやすい社会基盤づくりとNGO情報の提供・普及、国内外のNGOのネットワークを主な活動としています。2001年3月に特定非営利活動法人格を取得しました。

#### (社)協力隊を育てる会

民間の立場から広く市民に青年海外協力隊事業への理解を深め、協力隊活動に対する支援の輪を広げることを目的に設立。情報誌「クロスロード」の発行、日本の地域における国際意識を高めるために全国各地でセミナー等を行っています。

## 「地球市民アカデミア」第Ⅷ期参加申込書

ふりがな氏名	性別	年齢	生年月日
	女・男	才	19 年 月 日
住所(連絡先)	Tel:	Fax:	Email:
勤務先/学校	(専攻: / 年生)		

地球市民アカデミアに参加されたい動機・目的、関心のあるテーマなどをお書き下さい。

申込日: 2001年 月 日

# 地球市民アカデミア第Ⅷ期 カリキュラム

7 「秋合宿」～共働学習に向けて 9/22(土)～23(日)  
前期の共働学習を振り返り、ワークショップを通して自分の関心や課題を整理します。そして、後期に向けてグループ作りを行います。

8 「人権」～自己実現と人権 7/22(土)13:00～17:00  
講師: 甲斐田万智子氏(子ども権利センター)  
男だから、女だから、外資だから、人権を守り創り出していくための第一歩を考えます。

5 「市民」～市民としての責任 7/14(土)13:00～17:00  
講師: 須田春海氏(市民運動全国センター)  
日本の市民運動の歴史に触れながら、現場・地域などから、地球社会の一員としての責任を学びます。自分自身の立場、家庭・学校・職場・社会づくりに参加していくことを具体的に考えます。

6 「環境」～映画「センス・オブ・ワンダー」から学ぶ 9/29(土)14:00～17:00  
環境問題に賛情を喚起した「沈黙の春」の著者レイチェル・カーソンの著作「センス・オブ・ワンダー」が映画化されます。子どもたちと自然の中に出かけ、神秘さや不思議さを目をみはる感性を育み、分ちあうことの大切さを詩情豊かに表した作品です。(2001年夏完成。一般劇場公開は予定されていません)

9 「国際協力」～真の平和実現に向けて 6/30(土)13:00～17:00  
講師: 宮多悦子氏(日本赤十字社国際部)、谷山博史氏(日本国際紛争はなぜ終わらないのか。今、何が起き、何が犠牲になっている国際機関やNGOを通して現場で活動している講師の体験に学びながら「平和」を自分たちの問題として考えます。

2 「開発」～21世紀における開発とは 6/9(土)13:00～17:00  
講師: 中村尚司氏(龍谷大学)  
20世紀の開発は、先進国を中心に進められたグローバル化により貧富の差が広がっています。人が人として生きられる開発とはどうあるべきかを考えます。

16 プレゼンテーション合宿・修了式 2/9(土)～10(日)  
最終回の合宿では、半年間にわたる学びやグループ活動の成果を互いに発表しあい共有します。今までの自分とはどう変わっているでしょうか。修了式を経て、地球市民としての次なるステップへとつなげていきます。

